

ニュースおよびアップデート

新たな「実践コミュニティ (community of practice)」の場となる「継続的な薬学教育 (continuing pharmacy education)」

今月、CoP タスクフォースが創設する、新たな議論の場が登場した。この議論の場は、「継続的な薬学教育（CPE）」の新たなコンセプトに基づいており、薬学の生涯学習の全体的コンセプト、およびこれを実践者開発と結びつける方法を巡り、思考・議論を発展させることを目指している。CPE のコンセプトは、CPD（専門能力の継続的開発）、CE（継続的な教育）のさらに先を行くものである。

例えば、CPD が依然として初期段階である国々もあるが、「義務的な」CPD 活動を導入し、こうした活動を専門的実践・再確認の一環としている、きわめて進歩的な国々もある。文献によれば、CPD は、我々が考えるように常に成功しているか有益であるというわけではないことを示唆する証拠がある。実践者は「その核心（point of it）」をみないことが多く、本活動を「CPD ポイント（point）」を集めるものとしかみならず、発展したという感覚を完全に達成しているわけではないものもいる。同様に、継続教育は過去に悪評があった。すなわち、「大学主導」の活動であるとみなされることがあり、CE コース、プログラムは実践的な活動、環境に合致していないという批判があった。

CPE は、CPD、CE 両方の拠り所となることを望んでいる。実践者は、実践の場を問わず、実践者開発において選択と支持が必要であり、確実に有益な継続教育（学習？）を受け得ることが必須である。特に、CPD、CE（継続的な活動のもと - 継続的な薬学教育）の議論を推進すること、継続的教育と実践者開発、生涯学習とを（すべての実践的環境において）つなげる活動について新たなビジョンを策定することが、強く望まれる。

要約すれば、CPE に関する「実践コミュニティ」議論フォーラムは、各メンバーが主導するフォーラムとなること、専門能力の継続的開発、認証、専門化などの薬学教育継続において国際的ネットワーキング・情報交換・協力を推進することを目指す。

また、我々は計画を前進させて、各メンバーが主導する、継続的な薬学教育（CPE）に関連する情報、リソースの中心としたいと考えている。ご意見、リンク、ご提案がございましたら、ご連絡下さい。「実践コミュニティ」に関する情報、こうした「継続的な薬学教育」の場に関する考えについては、education@fip.orgにご連絡下さい。